



小学生200名無料招待

ロートは、ハートだ。
ピティナ× **ROHTO** presents

ピアノ・木管五重奏 鑑賞コンサート チャイコフスキー

2026. **6.7** 日 14:00 開演 (13:30 開場 / 16:00 終演予定)
ロート会館 (大阪市生野区巽西 1-8-1 ロート製薬大阪本社内)



ピアノ：稲沢 朋華



エロイカ木管五重奏団

主催：一般社団法人全日本ピアノ指導者協会（ピティナ） 協賛：ロート製薬株式会社

プログラム

〈第1部〉

【木管楽器とピアノ】

チャイコフスキー：バレエ組曲『くるみ割り人形』より (編曲：川島素晴)

♪ 小序曲 (ピアノ&木管五重奏)

♪ 行進曲 (ホルン+ピアノ+木管四重奏)

♪ 金平糖の精の踊り (ピアノ+木管五重奏)

♪ ロシアの踊り (トレパック) (クラリネット+ピアノ+木管四重奏)

♪ アラビアの踊り<コーヒーの精> (ファゴット+木管四重奏)

♪ 中国の踊り<お茶の精> (ピッコロ+木管四重奏)

♪ あし笛の踊り<アーモンド菓子の精> (オーボエ+木管四重奏)

♪ 花のワルツ (ピアノ+木管五重奏)

～ 休 憩 ～

〈第2部〉

【特別企画】

ボディパーカッションに挑戦!

♪ チャイコフスキー：『くるみ割り人形』より「行進曲」

クイズ：チャンピオンは誰だ!?

クイズ：どの管楽器の音かな?

【木管五重奏】

♪ イベール：3つの小品より第1曲 (木管五重奏)

【ピアノ・コンチェルト】

♪ チャイコフスキー：ピアノ協奏曲第1番第1楽章

(ピアノ&木管五重奏) (編曲：西島麻子)

【特別企画】

マウスピースに挑戦

指揮者体験

♪ J. シュトラウス 1 世：ラデツキー行進曲 (木管五重奏)

質問コーナー

※体験コーナーは、事前申込制です
※お子様には楽しみながらコンサートが聴ける「ワークシート」を配布します

曲目解説

【木管楽器とピアノ】

♪チャイコフスキー：

バレエ組曲『くるみ割り人形』より

ロシアの作曲家、ピョートル・チャイコフスキー（1840～1893）作曲の『くるみ割り人形』は、クリスマスの夜を舞台に少女クララと王子の夢の冒険を描いた、全15曲からなるバレエ作品です。1892年の初演以来、世界中で愛され続ける名作の中から、本日は特に有名な8曲を、作曲家の川島素晴氏の編曲による、ピアノと木管五重奏のための特別編成により、それぞれの楽器の響きをお楽しみいただきます。

冒頭の「小序曲」では、おもちゃのオーケストラのような可愛い響きが、クリスマス・イブのパーティでくるみ割り人形をプレゼントされた少女クララの、胸躍る夜の幕開けを告げます。続く「行進曲」では、子どもたちがクリスマスツリーのまわりをうきうきと踊りながら行進する様子が目に浮かびます。クララはくるみ割り人形の王子に誘われ、夢のようなお菓子の国へと旅立ちます。お菓子の国では、様々な国の踊りがふたりを歓迎します。

「あし笛の踊り」はアーモンド菓子の精が、羊飼いの笛を吹いて踊るフランスの踊り。「お茶の精の踊り」では、素早く駆け上がるピッコロの音色が、飛んだり跳ねたりするお茶の精たちのコミカルでかわいらしい中国の踊りを表しています。「アラビアの踊り」では、コーヒーの精のゆったりとしたエキゾチックな舞をファゴットの音色でお届けします。「トレパック」は速いテンポで飛んだり跳ねたりしながら踊る、躍動感あふれるロシアの民族舞踊。

「金平糖の精の踊り」では、お菓子の国の女王がクララと王子を優雅に出迎えます。原曲ではチェレスタという幻想的な鍵盤楽器が使われる名場面ですが、今日はピアノでお届けします。最後は全ての楽器のアンサンブルで、美しい花の精たちが舞う「花のワルツ」で夢のひとつを締めくくります。少編成ならではの親密な響きをお楽しみください。

【木管五重奏】

♪イベール：3つの小品より 第1曲

ジャック・イベール（1890～1962）はパリ生まれのフランスの作曲家で、ユーモアとエレガンスを兼ね備えた作風が持ち味です。1930年に書かれた《3つの小品》は、今日では木管五重奏の定番レパートリーとして広く愛されています。

第1曲は、冒頭から、まるでいたずらっ子が飛び出してきたような、弾むような主題が飛び込んできます。5つの楽器が互いに掛け合い、追いかけてこをるように展開する様子は、フランス音楽ならではの軽やかさと遊び心に満ちています。短い曲ながら5つの楽器それぞれの個性が生き生きと輝いています。演奏者にとっては、軽やかに聴こえる裏側に高度なアンサンブルの呼吸が要求される難曲でもあります。息ぴったりの掛け合いをお楽しみください。

【ピアノ・コンチェルト】

♪チャイコフスキー：

ピアノ協奏曲第1番より 第1楽章

（プログラムノート◎稲沢朋華）

3大ピアノ協奏曲のひとつとして知られる、チャイコフスキー《ピアノ協奏曲第1番》。数あるピアノ協奏曲の中でも、この作品ほど圧倒的な存在感を放つ曲はそう多くありません。チャイコフスキー特有の「あふれ出すような旋律美」と、ピアノという楽器の限界に挑むような「強靭なエネルギー」が融合した、まさにピアノ協奏曲の名作です。

今回は、第1楽章を、作曲家・西島麻子先生がこの演奏会のために特別に編曲して下さった木管五重奏版でお届けします。フルート、オーボエ、クラリネット、ホルン、ファゴット、そしてピアノ。通常のオーケストラでは60～80名で演奏される壮大な作品ですが、今回は6名という少人数編成だからこそ、一人ひとりがとても重要な役割を担っています。個性豊かなそれぞれの楽器が色鮮やかに旋律を受け渡ししながら、オーケストラとはまた違った、室内楽ならではの親密であたたかい響きを生み出します。

冒頭に現れる、どこか遠くの景色を思わせる印象的なメロディは、とても有名ですが、実は物語の「はじまり」にすぎません。その後には、リズムカルで駆け上がっていくような主題が現れますが、これはウクライナ地方の民謡の旋律からインスピレーションを受けたものだと言われています。さらに、どこか切なく美しい歌のような旋律も登場し、まるで冒険のように音楽が進んでいきます。

ぜひ、楽器同士の会話や、木管楽器ならではのあたたかな音色にも耳を澄ませてみてください。

プロフィール



稲沢 朋華 (ピアノ)

香川県三豊市出身。香川県立坂出高校音楽科卒業。2014年第10回堺国際ピアノコンクールC級第1位、2019年香川ジュニア音楽コンクール高校ピアノA,B部門金賞。2020年第21回大阪国際音楽コンクールAge-H第3位、2023年第10回東京国際ピアノコンクール大学2年生の部第1位受賞。ピティナ・ピアノコンペティション全国大会にて、2022年G級ベスト5賞、2024年Pre特級銀賞受賞。これまでに、調布国際音楽祭2024、ラ・フォル・ジュルネ TOKYO 丸の内エリアコンサート、大阪・関西万博ポーランドパビリオン、ピティナ特級グランプリ受賞記念リサイタル(東京・大阪)に出演。日本フィル×ピティナ ショパン・コンサート(サントリーホール)、IMAクラシックコンサートにてオーケストラと共演他、全国各地へゲスト出演。編曲や伴奏、ユーフォニアムピアノデュオ「bouquet」でも活動中。2026年1月、サンポートホール高松にて凱旋ソロリサイタル開催。令和7年度三豊市特別表彰受賞。令和7年度香川県文化芸術新人賞受賞。桐朋ピアノ・コンペティション2025にて第2位受賞、桐朋ガラコンサートに出演。2026年3月桐朋学園大学を首席で卒業、令和7年度音楽大学卒業生演奏会(皇居東御苑内桃華楽堂)に出演。4月より、桐朋学園大学大学院修士課程1年に特待生として在籍。これまでに、ピアノを原千種、斎藤京子、山本美穂、有吉亮治の各氏に、作曲を長谷川京子、久木山直の各氏に師事。

エロイカ木管五重奏団

斎藤 光晴 (fl) 最上 峰行 (ob) 大成 雅志 (cl) 井上 直哉 (fg)
大森 啓史 (hr) のメンバーで構成の実力派木管五重奏団。
ラ・フォル・ジュルネ エリアコンサートでは毎年人気を博す。



大成 雅志 (クラリネット)

大阪府出身。カール・ライスターの国際マスタークラス(伊)に最年少で合格、その後ベルリンを中心にドイツ各地で研鑽。現在、フリーランスプレーヤーとして、オーケストラに客員他、小澤征爾音楽塾、宮崎国際音楽祭にも参加。トレーナーや指導者としても活躍。



斎藤 光晴 (フルート)

東京都出身。東京ゾリステン、アンサンブルコレディエにソリストとして出演。宮崎国際音楽祭、北九州国際音楽祭に参加。また、東京シンフォニエッタメンバーとしてスペイン、ドイツ、フランス、エジプト、オランダの音楽祭参加。現在、日本フィルハーモニー交響楽団フルート奏者。



井上 直哉 (ファゴット)

埼玉県出身。北九州芸術祭、浜松国際管楽器アカデミー&フェスティバル等出演。フィンランド・クフモ室内楽音楽祭受講生として度々参加、From Beethoven's Secret Garden収録に参加。通奏低音を含めオーケストラ、吹奏楽などフリー奏者として多数出演。



最上 峰行 (オーボエ)

福島県出身。ソリストとして、プラハ国民劇場管弦楽団、セントラル愛知交響楽団、東京交響楽団等と共演。レコーディングアーティストとして数々のミュージシャンの作品、ドラマ、映画等の録音に参加。現在、東京交響楽団オーボエ&イングリッシュ・ホルン奏者。



大森 啓史 (ホルン)

滋賀県出身。東京藝術大学音楽学部・同大学院修了。練馬文化センター新人演奏会オーディション優秀賞。現在、(公財)千葉交響楽団・ホルン奏者、エマーノン・プラス・クインテットメンバー。洗足学園音楽大学および昭和音楽大学非常勤講師。

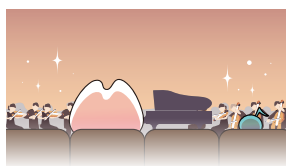


司会：古橋 果林

音楽ワークショップ・リーダー/ファシリテーター



コンサート鑑賞についてのお願い



演奏中のご移動はご遠慮ください。客席での飲食はできません。
ロビーをご利用ください。撮影・録音はかたくお断りいたします。
本日の公演の様子は主催者により撮影させていただいております。

★今日のコンサートは、皆さんが参加する場面もあります。
「聴く時はしずかに、参加する時は元気よく！」
後日ピティナ・ピアノホームページにレポートが掲載される予定です。



アンケートへのご協力をお願いします

